

(別紙4(2))

事業所名 いちごの里 グループホーム作成日：平成 25 年 06 月 07 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会や行事参加の時に、家族と話し合う機会も多いが、話し合う機会の少ない家族と、信頼関係を築き、定期的な利用者の健康状態や、ホームでの暮らしぶりを報告し、家族の意見や要望を聞き取っていく。	行事を兼ねた家族交流会を、定期的を実施し、家族と職員が親しく話す機会を設け、何でも話し合える関係を構築し、家族の悩みや、心配事にも相談に乗れる関係をつくり、協力体制を強化していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進み、個別対応の外出の支援が多く、みんなで楽しむ機会を目指し、バスをチャーターして外出レクリエーションを試みて成功したので、参考にしながら、外出の支援を実施していく。	外出支援には、非番の職員の協力も必要であり、職員の負担軽減も考慮して、ボランティアを育成し、日常的な散歩や、外出レクリエーションの手伝いをお願いできる、ボランティア組織を育てていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。